

定例会中に開催された委員会の 審査や活動を報告します。

(各委員会に付託された議案の審査結果は6ページ)









田中委員



田中委員



中村委員

新市建設計画を5年間延長

の合併の特例に関する

ておらず、整合性がと

えに係る経費が含まれ 稲築地区公民館の建 議会で議決されてい

執行部より、

合併特例債を発行する 法律の一部改正により

合併後「10年間」

「15年間」に延長され

稲築地区公民館の建替 新庁舎建設費の変更、 かという質問に対し、 れていないのではない

ことができる期間

です。

5年間延長して実施す 画の事業内容を追加し、

るため提案されたもの

された新庁舎建設費 11月20日の新聞に掲 なっており、

平 成 27

総務財政委員会

併後 見直し、 延長及びその計画期間 債発行事業を計画して 等の大規模な合併特例 に相当する財政計画 いるため、 年間」から「15 計画期間を合 計画期間 を

事業や火葬場建設事業 年度以降に新庁舎建設 たことに伴い、平成27

ました。

きたいとの回答があり 版で報告させていただ 期中に財政計画の改訂 え事業等も含め、本会

「32年度まで」に見直 間 「27年度まで」を 般廃棄物処理施 に変更、 、財政計

画を 追加するものであると 設長寿命化整備事業を

> 成できないとの討論 画は実際の数値と大き 数で可決しました なされました。 く乖離しているため賛 審査の結果、 また、今回 Iの財 賛成多 政

政計画は平成26 の財政計画がベースと 年9 口 0

画の変更につい

本案は、新市建設

◎嘉麻市新

市建設





岩永委員長



新井副委員長



中嶋委員



中嶋委員



藤 委員

サルビアパーク

進



宮原委員

請があった。

がありました。

るものであるとの説明

数の半分程度とされて

国の方針で現行定

いること、また、

総会

限基準は19人となる 面積から算定され、

ルをそれぞれ指定す

民生文教委員会

「サルビアパーク」 「スイミングプラザなつき」 指定管理者決定

> つきの指定管理 スイミングプラザ ◎嘉麻市温水プー 指定について 者

0

3月末をもって満了す 管理期間 設の管理者を指定する グプラザなつきの指定 アパーク及びスイミン ため提案されたもので 本案は、 執行部より、 が、平成28年 市 0 サ 公の ル E 施

ることに伴 もそれぞれ2団体の申 行った結果、 の指定管理者の 1, 両施設と 両施設 公募を

なル

の指定につい

7

18

1 ク 麻 の 市

指定管

理

者 P

嘉

サ

ル

Ľ

スイミングプラザなつき

は、 ピ 等の審査を経て、 書類審查、 関する条例に基づき 管 岡カホスイミングスク なつきについては、 市文化スポーツ振興 社、スイミングプラザ アパ 「理者の指定手続等に 公の 公益財団法人嘉麻 施設に係る指 1 クについ ヒアリング サ 福 公 7 定

あり方について検討を 限も考慮し公共施設 者と補修について協議 致で可決しました。 をして欲しいという意 ありました。 めてほしいとの意見 委員より、指定管理 査の結果、 合併特例債 全会 0 期 0

見や、

産業建設委員会

「農業委員会の委員」 「農地利用最適化推進委員」

している。

定数決定

数の半分である15 よう現行の農業委員定 を機動的に開催できる

人と

農地面 20 と基準どおりの 委員の定数の基準 地利用最 市 から 町 基準となるが、 積から算定され の状況を見る 適 定数と 化 は 推 進



北富委員長



田上副委員長



出水委員



坂口委員



適化推進委員の定数を る等の法律の 合法等の一部を改正す ものです。 定めるため提案され の委員及び農地利用 本 嘉麻市農業委員会 案は、 農業協 公布に伴 同 最

最適化推進員を設置

す 用

委員より、

農

地

利

一委員 地 の定数 利用 7 最

適 委員及び農 に関する条例につい 化推進 麻市農 業委 員 会

した。 いるとの説明がありま 能するよう2人として と、また、 している市町 現場活動が的確に機 担当地 が多 いこ 域 で



積・集約化及び新規 や解消、 うなメリットがあるの ることにより、 答がありました。 現場活動を行うとの 入の促進を図るため 耕作放棄地 らの担当地域におい かとの質問に対し、 致で可決しました。 審査の結果、 担い手への の発生防 どのよ 自 集 止 7

準は、

農業者数と農

地 基

員会の委員の定数の

執行部より、

農業委